令和７年度 経営発達支援計画 事業評価報告書

令和８年１０月２日（金）１０：００～１１：４０ 美幌経済センター 会頭室

評 価 員　美幌商工会議所　副会頭　幸　田　英　治　様
美幌町経済部　部　長　佐久間　大　樹　様
網走信金美幌支店　支店長　西　田　直　樹　様

事 務 局　伊藤専務理事、林経営指導員、千葉経営指導員、川村補助員、

１．地域の経済動向調査に関すること　（評価Ｂ）

２．需要動向調査に関すること　（評価Ａ）

３．経営状況の分析に関すること　（評価Ｂ）

４．事業計画策定支援に関すること　（評価Ｂ）

５．事業計画策定後の実施支援に関すること　（評価Ａ）

６．新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること　（評価Ａ）

７．経営指導員等の資質向上等に関すること　（評価Ａ）

８．他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること（評価Ａ）

９．地域経済の活性化に資する取組に関すること　（評価Ａ）

＜評価員からのご意見等＞

・地域の経済動向調査に関することについて、地域経済分析をすることで分析データを事業計画策定に活用でき、伴走型支援の実行につながるので実施すると良い。
・景気動向調査の回収率が過去においては 50%以下であったが、現在は 80%以上を維持しているのは評価できるので継続していくと良い。
・需要動向調査と新たな需要の開拓に寄与するため、展示即売会や展示商談会への出展支援を行うなど精力的に取り組んでおり、また新しく出展する事業者を掘起こしている点についても評価できる。
・展示商談会において商品の魅力を伝えるために医学的な根拠（エビデンス）は謳えないが、一般的に知られている効果や効能を前面に押し出しアピールすると良い。
・新商品の開発を計画している事業者には美幌町の地域特産品開発支援事業補助金を活用するよう助言すると良い。
・フォローアップをすることは一番重要な業務であり、その結果として売上や利益率が上がっている点は評価できるので継続していくと良い。

総　評　価　表

項目	幸　田 副会頭	佐久間 部　長	西　田 支店長	総評価
１．地域の経済動向調査に関すること	B	B	B	B
２．需要動向調査に関すること	B	A	A	A
３．経営状況の分析に関すること	A	B	B	B
４．事業計画策定支援に関すること	B	B	A	B
５．事業計画策定後の実施支援に関すること	A	B	A	A
６．新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	A	A	A	A
７．経営指導員等の資質向上等に関すること	A	B	A	A
８．他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A	B	A	A
９．地域経済の活性化に資する取組に関すること	A	B	A	A

＜４段評価の目安＞
Ａ：十分達成している　Ｂ：概ね達成している　Ｃ：半分程度しか達成できていない
Ｄ：ほとんど達成できていない